



平成 27 年 11 月 5 日

各 位

会 社 名 協 立 電 機 株 式 会 社
代 表 者 名 代表取締役社長 西 雅 寛
(J A S D A Q ・ コ ー ド 6 8 7 4)
問 合 せ 先
役 職 ・ 氏 名 取締役 CE 本部長 松下 章
電 話 0 5 4 - 2 8 8 - 8 8 5 5

事業譲受に関するお知らせ

当社は、IT と FA（ファクトリーオートメーション）の融合分野であるインテリジェント FA システムの開発を軸に事業展開をしております。今般、ユニチカ設備技術株式会社が事業を行っている水質連続監視装置「ユニレリーフ事業」を平成 28 年 3 月 31 日付にて譲受けることとしましたので、お知らせいたします。

記

1. 主旨及びその内容

(1) 譲受の理由

当社は省エネ製品の開発に注力して、地球環境問題への貢献を従来から経営方針の柱の一つとしておりますが、工場事故や薬物投棄等による水質汚染問題も後を絶たないことから、この問題への取組みの一環として、ユニチカ設備技術株式会社が保有する、水質異常の有無を直接的に察知して水質連続監視を行う「ユニレリーフ事業」を譲受し、環境関連ビジネスを強化することとしました。

(2) 事業の譲受の内容

事業内容：本装置は 1993 年発売開始以来、約 200 システムの実績を有しております。魚が水質正常時はおとなしく、毒物・劇物を感知する（水質異常）と狂乱する性質を利用し、水槽内に設置したセンサーが魚の活動電位を検出してその活動量を測定することにより水質異常の有無を連続的に監視します。活動量がゼロになった場合には水質異常が進み、致死量に至ったことを意味します。ユニチカ設備技術株式会社が開発した、この原理を利用した水質連続監視装置「ユニレリーフ」の製造・販売・保守メンテナンスに係るすべての権利を当社が譲受けます。

(3) 譲受日 ：平成 28 年 3 月 31 日

2. 譲渡者の概要

名称 ：ユニチカ設備技術株式会社
所在地 ：京都府宇治市宇治戸ノ内 5 番地
代表者 ：松宮 守利
事業内容：総合エンジニアリング業
資本金 ：1 億円

3. 業績に与える影響

本事業譲受に伴う業績への影響は軽微であります。

以 上